科目名	衛生行政学（Health Administration） 実			科目コード	453
開講学科	自由	選択区分	専門科目	単位数（時間）	１単位（15時間）
科目区分	臨床検査学科	履修時期	３年次前期	関連DP	臨②③⑤
担当教員	松岡　良＊				
授業概要	衛生行政・環境行政の沿革、現状および活動の実際を論ずる。また、これら行政活動の根拠である関係法令を概観するとともに、主要な法令について解説する。さらに、公権力の行使に伴う責任の重大性について認識する。				
授業目標	国と地方自治体の衛生行政・環境行政制度、行政活動の実際および関係法令を理解する。				

授業計画

回	項目	内容
1	衛生行政の概要	・衛生行政の沿革、衛生行政の組織財政等概観講義
2	衛生行政の基礎を支える制度と指標	・社会保障制度の体系と人口動態等主要衛生指標講義
3	保健医療行政	・生活習慣病対策、健康増進対策、一般保健対策講義
4	感染症対策	・感染症対策および予防接種の意義等講義
5	生活環境行政	・上下水道行政講義 ・生活衛生行政講義
6	薬事衛生行政 学校保健行政	・主な薬害訴訟の概要、医薬分業等主要行政課題講義 ・学校保健行政概観講義
7	環境保健行政 労働衛生行政	・環境問題の沿革、環境保全対策および廃棄物対策講義 ・労働衛生行政概観講義
8	まとめ・試験	・「生活」と衛生行政 ・試験

成績評価方法	筆記試験の結果のみで評価。
教科書	
参考図書等	「国民衛生の動向」（厚生統計協会）
授業時間外の学習について	授業計画に基づく内容について必ず予習してくる。 ニュースや新聞記事等で関連記事に注目しどのようなことが社会問題となっているのか情報収集を行う。
関連科目	166　公衆衛生学　⇒　本科目　⇒　163　社会保障制度論
備　考	食品衛生管理者及び食品衛生監視員任用資格を取得するためには、「食品関係法規」、「食品衛生学」、「衛生行政学」及び「毒性学」の単位を修得する必要がある。